

茨城県で豚流行性下痢 (PED) 発生 (今期 8 例目)

2月3日(土)、茨城県(鹿行地域)で今期(9月以降)8例目の発生がありました。本病は、気温の低い冬季に発生が多く、今後も強い寒波の到来により発生の危険が高まる恐れがあります。

本県では、1月30日に今期1例目の発生があったことから、十分な警戒の下、衛生管理と消毒の徹底をお願いします。

1 発生の概要

発生日	2月3日(土)
発生農場	1農場(鹿行地域)
飼養頭数	約1,100頭
発生頭数	繁殖豚20頭
症状	食欲不振、下痢、嘔吐

2 経緯

2月3日、家畜飼養者から家畜保健衛生所(家保)へ異状の通報。
同日、家保職員が立入り病性鑑定を実施。臨床症状と遺伝子検査結果からPEDと確認。

《今季の全国の発生状況》(平成30年1月31日現在、茨城県・本県を除く)
群馬県1件、千葉県2件、愛知県1件、熊本県1件、宮崎県1件

*茨城県行方市は、1月19日から特別防疫対策地域に指定されています。

《感染防止のためお願いしたいこと》

- ・農場入口で、車両も人も必ず消毒(動力噴霧器等で念入りに)
- ・豚出荷時は、と畜場出口・農場出入口の両方で、車両・人の消毒の徹底
- ・衛生管理区域専用衣服、靴(ブーツカバー)の着用、手指の消毒
- ・豚舎ごとの専任作業員、専用器具、専用作業衣・長靴の使用
- ・豚舎内に持ち込む物(医薬品、袋状飼料等)の外装の消毒
- ・ワクチンの適切な使用(妊娠豚への2回接種、適切な衛生管理)
- ・異状発見時の速やかな通報

☆消毒槽や動力噴霧器の凍結に御注意ください。

県北家畜保健衛生所 那須塩原市緑2-12-14

TEL:0287-36-0314 FAX:0287-37-4825 (夜間・休日)携帯:090-7205-1826

